

2024年 第51週（12月16日～12月22日）の感染症発生動向調査情報

<今週の内容>

- 1 インフルエンザについて（※流行レベル基準値を超え、警報レベルとなりました。）
- 2 新型コロナウイルス感染症について
- 3 管内の感染症発生状況（上記2疾患以外のもの）

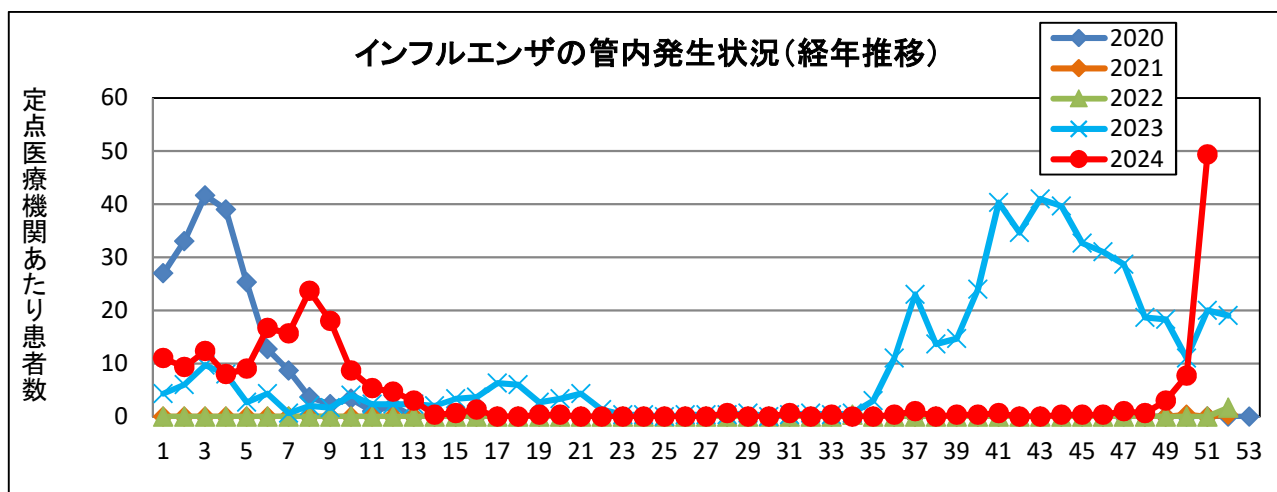
1 インフルエンザについて

管内のインフルエンザの定点あたり患者数は、今週49.33人で、先週（7.67人）から急増し、兵庫県内の定点あたり患者数も今週46.65人で、先週（19.38人）から急増し、当所管内、兵庫県内ともに流行レベル基準値（30.00人）を超えたため警報レベルとなりました。

直近の5週間に県内の定点医療機関から報告された患者15,914人の年齢分布では、5～9歳が29%、10～14歳が23%で、15歳未満が全体の68%を占めています。

また、県内の学校等において、今週469件（先週233件）の臨時休業が報告されています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。



<感染症に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[インフルエンザ疾患の発生状況\(学級閉鎖・集団発生\)](#)

[兵庫県インフルエンザ情報センター](#)

◆国立感染症研究所ホームページ

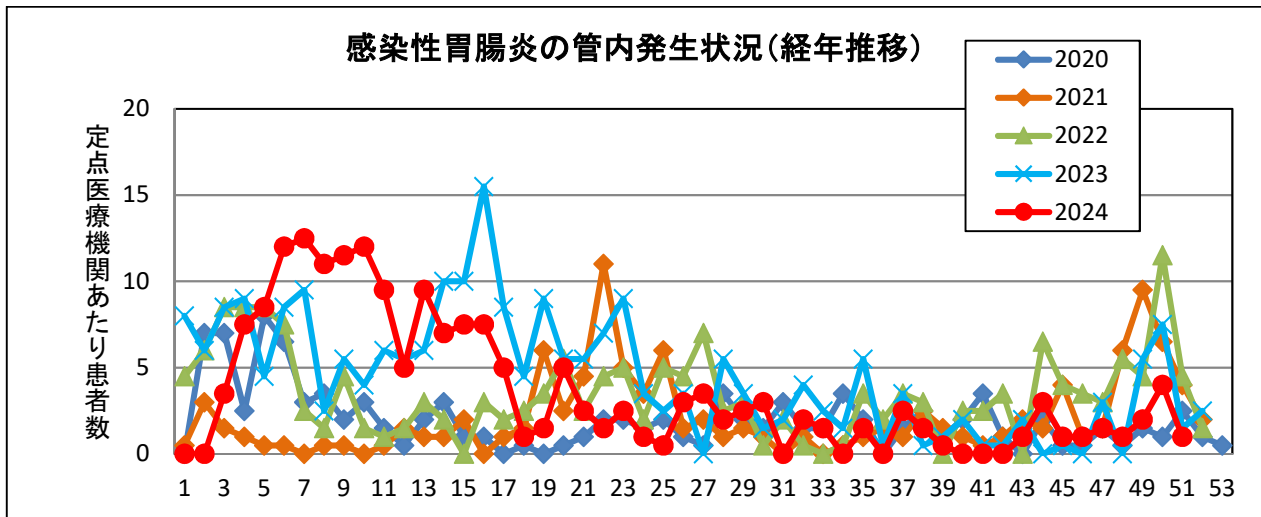
[インフルエンザ](#)

2 新型コロナウイルス感染症について

管内では、定点あたり報告数は今週5.33人（先週2.33人）で先週から増加し、兵庫県内の定点あたり報告数も今週3.35人（先週2.33人）となり、先週から増加しました。地域別では、福崎保健所管内が11.50人と最も多く、龍野保健所管内8.00人、赤穂保健所管内7.17人となっており、年齢別では、10歳代が12%と最も多く、次いで60歳代が11%となっています。

管内では、感染性胃腸炎の定点あたり患者数が1.00人で、先週（4.00人）から減少し、兵庫県では6.63人で、先週（6.08人）から増加しました。

トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗うようにしてください。また、便や嘔吐物进行处理する際は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗ってください。カキなどの二枚貝を調理する際は、中心部まで十分に加熱してください。



<感染症に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[感染性胃腸炎\(ノロウイルス等\)について](#)

◆国立感染症研究所ホームページ

[感染性胃腸炎とは](#)